

斐太北小 ESDだより

Education for Sustainable Development(持続可能な社会の創り手を育む教育)

自分で距離を選んだマラソン記録会 11月6日(木)

今年のマラソン記録会は、新しい試みとして、自分で「どのくらい走るか」を決めて走る記録会でした。長い距離に挑戦した人も、今の自分に合った距離を選んだ児童もいました。

大切なのは、誰かと比べることではなく、

「自分はどうかしたいか」

「どんな自分でありたいか」

を考えて選んだことです。

その選択こそが、これからの人生、自分らしさをつくる第一歩です。

昨日の有線放送でも流れましたが、「自分で長い距離を選んでよかった」「達成感があった」と児童の感想発表がありました。最後まで走り切った子どもたちの笑顔、真剣に走ったからこそグッと踏ん張る表情、とても素敵でした。挑戦することを楽しめたようです。

Aコースをファンランニング



Aコース:800m



Bコース 1600m



Cコース 2400m



そして、今年はもう一つ、新しい挑戦がありました。親子や学年の垣根をこえて、一緒に楽しむ“ファンランニング”。笑顔で励まし合いながら走る姿に、「みんなで育ち合う」本校らしい温かさを感じました。「あー楽しかった!」とゴールした5年生女子の言葉と笑顔が印象的でした。

今日の一步一步が、未来の自分をつくる力になります。安全確保にお力添えをいただいたCSの皆さん、そして支えてくださったご家族の皆さん、一緒に走ってくださった皆さん、本当にありがとうございました。